

芳養公民館だより

未来へつながる道
JUNCTION TO THE FUTURE 田辺市

令和8年10月号 No.516

発行：芳養公民館 館長：小川 鏡 主事：小倉 淳志

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

電話：0739-22-1429 FAX：0739-23-1909



芳養地区盆踊り大会を開催しました！

週間天気予報では雨予報が続き天候が心配されましたが、予定どおり8月29日（土）に芳養地区盆踊り大会が盛大に開催されました。

当日は、飲み物やかき氷の提供もあり、多くの皆さんにご来場いただきました。浴衣姿やハッピー姿の方々が大勢参加し、踊りの輪が二重の円になるほど会場は大いに盛り上がりました。

また、保育所の子もたちによるかわいい盆踊り、子どもたちの力強いよさこいやきれいに息の揃ったかっこいいダンスなどがあり、会場は終始にぎわいに包まれました。

地域の皆さんや帰省された皆さんの笑顔と交流があふれる、心温まる盆踊り大会となりました。

この芳養地区盆踊り大会に向けては、2日間の盆踊り練習会があり、80名を超える方々にご参加いただきました。

また、実行委員の皆様が駐車場の草刈りをお手伝いいただき、駐車場整備もスムーズに行うことができました。

このように、準備から片付けまで大勢の方々のご協力をいただき、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。



10月の古紙回収予定日(第1・3火曜日)

6日(火)・20日(火)

◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。

◎回収できるものは雑誌・新聞・ダンボールです。

◎必ず紙ヒモでくくってください。

※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。



白熱！ビーチボールバレー大会を開催しました！

9月24日（木）19時から、田辺市体育センターにおいて、第11回ビーチボールバレー大会を開催しました。

当日は、地域の皆さん10チーム約50名にご参加いただき、会場は開始早々から活気に包まれました。

試合が始まると、どの対戦も最後まで目が離せない白熱した展開となり、随所で好プレーが見られ、会場には大きな声援と拍手が響きわたり、大会は終始たいへん盛り上がりしました。

ビーチボールバレーを通じて、参加者同士が親睦を深め、地域の交流を広げるよい機会となりました。世代を超えてともに汗を流し、楽しいひとときを共有できたことは、地域のつながりを改めて感じる貴重な時間になったのではないのでしょうか。

大会の結果は次のとおりです。

＜男性の部＞

優勝：団栗

準優勝：大坊

第3位：明洋1

＜女性の部＞

優勝：OBK

準優勝：明洋2



第1回モルック大会を開催します

【日 時】 10月15日（木）

受付：19:00～・開始：19:15～

【場 所】 田辺市スポーツパーク 室内練習場（野球場隣）

【参加資格】 芳養公民館区に在住又は在勤の方

【チーム編成】 ①チーム編成は1チーム3名とする。（1チーム4名も可）
②地域単位で編成。できない場合は原則2地区で編成。
③小学5年生以上とする。（1チームに1名は大人の方を含むこと）

【参加申込】 10月8日（木）までに芳養公民館へ参加申込書を提出していただくか、右の二次元コードからお申し込みください。
（参加申込書は公民館に置いてあります。）



◆体験会

はじめての大会なので体験会を開催します。

体験して、その場での参加申し込みもできます。

日時：10月8日（木）19:00～ 場所：芳養公民館大集会室

秋の作品展 11月に開催！

芳養公民館作品展は、11月14日（土）・15日（日）に開催を予定しています。
展示作品の募集など、詳細につきましては、来月号の公民館だよりでご案内しますが、出展を予定される皆さんは、ご準備をお願いします。たくさんの作品をお待ちしております。

芳 養 小 学 校



健・考・和

10月号
文責 中村 光伸
TEL 22-1422



「好き」を育み、「得意」を伸ばす

先月号では、「心が動けば、『学び』が始まる」との話を書かせていただきました。

今、学校教育の現場では、子どもたちの未来を見据え、次の「学習指導要領」の改訂に向けた議論が重ねられています。「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の水準の教育を受けられるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。およそ10年に1度改訂されており、子どもたちが使う教科書や学校の時間割も、これを基に編成されています。現在の予定では、小学校は2030年度（令和12年度）、中学校は2031年度（令和13年度）、高等学校は2032年度入学生から、順次、新しい学習指導要領へ移行する見込みです。

今回の改訂に向けた議論の中で示されているキーワードの一つが、「『好き』を育み、『得意』を伸ばす」です。少し堅い話になってしまいましたが、これは、今の1年生が6年生になる頃の話でもあります。これからの教育の動向をしっかりと捉え、先を見通しながら、「今」目の前にいる子どもたちとの学びを大切にしていきたいと考えています。そして、一人ひとりがもっている、その子ならではの「好き」や「得意」を見つけ、それを伸ばしていけるようにしたいと思います。

「みんな掛かりで子どもたちを育てる」という考えのもと本校で推進している教科担任制は、そこにつながる取組の一つです。10月の参観日には、教科担任・教科担当による授業を公開します。担任とは異なる教員が教科を担当し、それぞれの専門性やキャリアを生かして授業を行う様子を、ぜひご覧いただきたいと思います。教科担任制には、主に次のようなよさがあります。

①授業の質の向上（教科の専門性を生かした授業）

②小・中学校間の円滑な接続

（中学校進学への心理的・学習的なハードルの緩和）

③多面的な児童理解（複数の教員の目による、きめ細かな見守り）

④教師の負担軽減（授業準備の効率化や持ちコマ数の平準化）

担任だけでなく、複数の教員が授業を通して子どもたちと関わることで、一人ひとりの新たな一面を見つけることができます。その発見を教職員で共有し、専門性を生かした授業づくりや日々の関わりに生かしていく。こうした「みんな掛かり」の教育によって、子どもたち一人ひとりの「好き」や「得意」を、さらに伸ばしていけるのではないかと考えています。

10月の参観日には、こうした本校の取組の一端をご覧いただければと思います。子どもたちがどんな表情で学んでいるのか、どんなことに心を動かしているのか。そして、どんな「好き」や「得意」を見せているのか。子どもたちの姿を通して、感じていただければ幸いです。参観された皆様から、授業や子どもたちの様子について、率直なご感想やご意見をお聞かせいただければと思います。



大 坊 小 学 校



清く 高く のびのびと

10月号

～子どもの姿に成長が見える学校をめざして～

「みんなの作品展」開催

9月2日（水）、3日（木）の2日間、多目的ホールにて、「みんなの作品展」を開催しました。子どもたちの夏休み作品展に併せて、地域の皆様にも出品していただきました。今年は、出品していただいた鈴虫が秋の音を奏で、多目的ホールを賑やかに彩ってくれました。地域の方々の趣向を凝らした作品のお陰で、大変華やかな作品展となりました。

今年も多くの皆様に来校いただき心より感謝申し上げます。作品を出品してくださった皆様、準備を進めてくださった皆様、そしてパネルの運搬にご協力いただいた公民館の皆様にも厚くお礼申し上げます。



睡眠学習 ～親子の笑顔を増やす良い眠り～

9月11日（金）、那智勝浦町にある、くまのこころのクリニックの看護師でもあり、睡眠健康指導士である西山直子さんを講師に迎え、児童向けの睡眠学習と保護者学級を行いました。

低学年の児童には、紙芝居「ネルコハソダツ ネルコハソダツ・・・」を通して、毎日すっきり起きて元気に過ごすための、「朝起きたらすること3つ」（挨拶、朝日を浴びる、朝ご飯を食べる）を教えていただきました。

高学年では、低学年が学んだ3つのことに加え、早起きして朝日を浴びるとセロトニンが体の中に蓄えられ、それが夕方になるとメラトニンに変化して睡眠を促すため、早寝早起きするには、朝から準備が始まっていることを教えていただきました。また睡眠は体の成長を促すだけでなく、免疫力を上げる、怪我を治す、脳の中を整理するなどといった働きもあることを学びました。

午後からは、保護者向けの睡眠学習を保護者学級として行いました。親自身が眠ることで脳を休め、心の調子を整えることで、生活の質が上がり、それがひいては子どもが安心して眠る環境を整えることにつながることを教えていただきました。



「心を合わせて 全力で楽しむ 運動会」

10月17日（土）の運動会に向けて、子どもたちは上記をスローガンに掲げ、毎日練習に励んでいます。

雨の日が多く、なかなか外での練習が難しい状況です。まだまだ暑い日が続いているため、部屋の中でも熱中症に注意しながら、最高の運動会にしようと頑張っています。

今年のダンスは「よっちょれ」です。心をひとつにして踊れるよう、一生懸命練習中です。一輪車競技の一人技の練習では、それぞれの技に磨きをかけられるよう、頑張っています。

運動会当日の皆様のご来校をお待ちしております。

力を合わせて畑づくり

今年もおでんパーティーに向けて大根を植えました。雨の日が続いていたため、なかなか畑仕事が進まず、自然と向き合う農業の難しさを改めて実感しています。

明 洋 中 学 校



「自主・自律・連帯」

10月号

～実り多き秋に～

そろそろ朝晩涼しさを感じることができるだろうと期待していましたが、秋雨前線の停滞により雨の日が長く続いています。地域の皆さま方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。平素は、本校教育の充実に変わらぬご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、文化の秋、スポーツの秋です。本校でも秋本番を迎え、新人大会、都市音楽会、文化発表会、ブラスバンド部のグラティアスコンサートなど様々な取組・行事を予定しています。

日々の授業を大切にして、充実した秋にしていきたいと思います。

◇弁論作文への取組

本校では毎年、自分の考えを言葉にし、他者へ伝える力を育む活動として「弁論作文」の作成に取り組んでいます。生徒たちは「社会課題」「生き方」「身近な人間関係」など、各自が心に抱くテーマを1つ決め、構成を工夫しながら執筆を行いました。単に文章を書くだけではなく、原稿用紙の向こう側にいる聞き手を意識し、どのように伝えれば自分の思いが届くのかを深く吟味する貴重な時間となりました。班、クラス、学年で発表会を行い、各学年の代表が、文化発表会で発表します。

◇職場体験学習

2年生は、10月14日から16日の3日間、田辺・西牟婁中心に30の事業所に出向き、職場体験を実施します。この学習は、生徒が実際の職場に赴き、働く人々の姿や仕事に接することで、勤労の尊さや社会の仕組みを肌で学ぶことを目的としています。教室の授業だけでは得られない「生の学び」を通して、将来の生き方や進路について考える貴重なきっかけとなるはずです。

事前学習では、マナー講座や挨拶の練習、訪問先での目的意識の明確化など、生徒一人ひとりが準備を重ねてまいりました。当日は不安と緊張もあるかと思いますが、地域の一員としての自覚を持ち、生き生きと活動してくれることを期待しています。

地域の事業者・関係者の皆様には、生徒の受け入れや温かいご指導に心より感謝申し上げます。保護者の皆様も、出かけ際の励ましやご家庭での振り返りなど、温かく見守っていただけますと幸いです。この経験が、進路や将来の仕事を考えるきっかけになればと思います。各事業所の皆さま、お忙しい中、中学生の受け入れありがとうございます。

◇田辺・西牟婁新人大会はじまる

部活動では、新チームになって初めての公式戦が、下記の日程（大会初日）で行われます。猛暑の中、粘り強く頑張ってきた練習の成果を十分に発揮できることを期待します。

○陸上	9月26日（土）	田辺スポーツパーク
○バレー	10月10日（土）	中辺路中学校体育館
○バスケット	10月10日（土）	田辺スポーツパーク
○野球	10月10日（土）	上秋津若者広場他
○サッカー	10月10日（土）	上富田スポーツセンター
○テニス	10月10日（土）	白浜町テニスコート
○卓球	10月10日（土）	田辺体育センター
○剣道	10月11日（日）	田辺体育センター